

月 日  
白いぼうし (16〜20ページ)

【目ひょう】

第一場面と第二場面の内容を読み取ることができる。

【かだい】

● 第一場面 (初め〜17ページ 11行目)

1 運転手の松井さんは、どんなくだものを持っていましたか。

夏みかん

2 このお話は、いつのお話ですか。

六月のはじめ

3 夏みかんは、①だれがおくってくれましたか。また、②なぜおくってくれたのですか。

①だれ

いなかのおふくろ (お母さん)

②なぜ

においをとどけたかったから

4 しんじは、どこでおりにきましたか。

細いうち通りに入った所。

● 第二場面 (18ページ 1行目〜20ページ 6行目)

1 緑がゆれているやなぎの下においてあったのは、何ですか。

(かわいい) 白いぼうし

2 もんしろちょうが飛び出したのは、松井さんが①何を ②どうしたからですか。

①何を

(白) (ぼうし)

②どうした

つまみ上げた

3 ぼうしは、だれのものですか。

(たけやまようちえんの) たけのたけお

4 松井さんがため息をついたあと、どんなことを言いましたか。

「せっかくのえものがいなくなったら、この子はどんなに  
がっかりするだろう。」

5 松井さんが運転席から取り出した夏みかんは、①どのような色でしたか。また、②どんなにおいでしたか。

①色	あたたかい日の光をそのままめつけたような、見事な色。
②におい	すっぱい、いいにおい。

6 ( ) ( ) ( ) にあてはまる言葉を書いてください。

松井さんが、夏みかんを取り出したのは、いなくなった (ちよう) の代わりに、夏みかんを ( 白いぼうし ) を中に入れておくため。

今回の学習で、①うまくいったこと ②もつとできたこと ③しぎは  
うりたい ④そのほか のポイントでふりかえってください。

四つのポイントの中で、今自分が書きやすいものを書けばよいです。  
よく書いてもよいです。
